

【記入例】

事業者 → 保険者

【総合事業用】

過誤申立書

【再請求：有・無】

保険者番号 131227

保険者 葛飾区

事業所番号	13A2200000
事業所名称	〇〇予防デイサービス
担当者氏名	支援 一夫
電話番号	〇〇〇〇-〇〇〇〇
FAX番号	〇〇〇〇-〇〇〇〇

下記の介護予防・日常生活支援総合事業について

日付を記入してください

申立年月日 令和 元年 10 月 1日

番号	被保険者番号										フリガナ 被保険者氏名	サービス提供月	申立事由 コード				申立事由 (サービス種類及び原因を記入してください)
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	フリガナ 被保険者氏名		年	月	1	0	
1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	ヨボウ タロウ 予防 太郎	平成 29 年 1 月	1	0	0	2	請求誤りによる実績取下げ
2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	ヨボウ タロウ 予防 太郎	平成 29 年 2 月	1	0	0	2	請求誤りによる実績取下げ
3												年 月	1	0			
6												年 月					
7												年 月					
8												月	1	0			
9												月	1	0			
10												月	1	0			

◎対象
・葛飾区の被保険者
・Hで始まる被保険者番号は、福祉事務所へ提出してください。

過誤申立事由コードは前2桁と後ろ2桁を合わせた4桁で設定します。
◎ 前2桁(様式番号)・・・取り下げを行いたい請求明細書の様式番号を表します(総合事業に関しては10のみ)。
◎ 後ろ2桁(申立理由番号)・・・過誤申立の理由を表します。
(例)請求誤りによる実績取下げの場合、過誤申立事由コードは「1002」となります(同月過誤の場合「1012」です。)
※過誤申立事由コードについては【別紙】を参照してください。

◎申立事由コード及び申立事由は各事業所にて記入してください。
◎毎月20日(午前)を締切とします(土曜日・日曜日・祝日の場合は翌営業日(午前)となります)。

申立事由コード及び申立事由は各事業所にて記入してください。
毎月20日(午前)を締切とします(土曜日・日曜日・祝日の場合は翌営業日(午前)となります)。